



ケニア・ルシंगा島

温かな「1食」が持つパワー



これまでに集まったご寄付

3,147万8,497食

(2015年1月末時点)

(ケニア・ルシंगा島のカゲノ幼稚園)

TABLE FOR TWOは、ビクトリア湖のルシंगा島とムファンガノ島の幼稚園で、給食プログラムを支援しています。貧困、HIV/AIDSの蔓延、環境破壊など、様々な課題に直面するこの地域では、学校給食が子どもたちの生活を豊かにし、地域の結束を高める契機となっています。

TABLE FOR TWO代表より



(代表・小暮真久)

日頃からTFTプログラムへご参加いただき、ありがとうございます。ルシंगा島の給食室は、より多くの子どもたちへ温かな給食を届け、さらには地域の人々がコミュニティを再形成するきっかけとなりました。給食室は子どもだけでなく、地域の大人へも大きな影響を与えています。



幼児期の「食」の価値

幼稚園に通う3～6歳の子どもたちに、朝食と昼食が提供されています。幼児期に必要な十分な栄養を摂取できるかどうか、将来の発育や健康状態に大きく影響します。そのため給食には、栄養価の高い現地の葉もの野菜「シクマウィキ」などを積極的に取り入れています。

給食室が地域を変える

給食室を起点として、地域に変化が起っています。2014年7月に給食室が新築され、地域の注目的となりました。現在では、給食室が住民が集まって地域の課題について話し合ったり、廃材を用いたバッグ作りの講習会を開催する場所としても活用されています。

ケニア共和国

- 首都：ナイロビ
- 民族：キクユ族22% ルヒヤ族14%
ルオ族13% ほか

■言語：スワヒリ語、英語が公用語
東アフリカ地域の海運・空運のゲートウェイとして地理的要衝を占め、地域経済を先導している。近隣国との政治・経済的關係においては、東アフリカ共同体 (EAC) を通じた域内協力を推進している。

